

ヒト・モノ・企業のグッジョブ

沖縄を飛び出し、県外や海外で認められている
ヒトやモノ・コト、企業のおふれる
パワーをお届けします。

音楽家・総合プロデューサー
仲間将太

今回のグッジョブはボストン在住で
音楽家・芸術監督・総合プロデューサーとして
活躍する「仲間将太さん」です。

音楽との出会いが
彼のターニングポイント
だったのね。



多方面でマルチな才能を発揮する
「仲間将太さん」

世界でも類のない
ユニークなオーケストラ
「VGO」を結成

アメリカ、ボストンを拠点に活躍する「VGO」(ビデオゲームオーケストラ)は、ロックバンドや合唱を融合させた新しい形態のオーケストラ。総勢百名以上、世界二十カ国以上の若手プロ音楽家が集まって構成され、ゲーム音楽やアニメ、映画音楽を中心に演奏を行っています。二〇〇八年の結成から三年足らずでコンサート観客動員数二万人以上を達成し、アメリカ北東部最大のアニメイベントやゲームイベントにも出演。二〇一一年四月には、アメリカの伝統ある「ボストン・シンフォニー・ホール」を満席にするなど、アメリカを中心にとするゲームファンを魅了しています。



アメリカ北東部最大のアニメイベント「Anime Boston 2009」でギターを演奏する将太さん

「小学生の頃からゲーム好き。ゲーム音楽の作曲家として知られる光田康典さんのクローン・クロスのサントラを聞いて、ゲーム音楽のレベルの高さに感銘を受け、ぜひ生で演奏したいと思った」とVGO結成のきっかけを話すのは、那覇市出身で現在ボストン在住の仲間将太さん。弱冠二十九歳にして、総合プロデューサー・芸術監督としてVGOを率いています。街中で自ら声をかけて想いに共感する仲間を増やしてきた情熱家。オーケストラには珍しいアドリブを加えた演奏でも注目されています。



2009年の「AWAKENING CONCERT」で出演者と楽しげにセッションを行う将太さん

名門パーカリーでさらに
開花した音楽の才能

将太さんと音楽との出会いは小学生の時にはじめたクラシックピアノ。その後、十五歳でディープパープルに刺激を受けて独学でギターをはじめ、友人らとロックバンドを結成。

学校嫌いで高校には進学せず、大検を受検。「やりたくないことは絶対にやりたくない。今もそれは変えたくない」と話す将太さん。開業医の父の後を継がずに音楽の道を志し、十八歳で単身渡米。ワシントンの短大や大学で音楽や数学を専攻し、二〇〇六年にアメリカの名門パーカリー音楽大学へ編入。映画音楽作曲科において作編曲、

沖縄のために
「音楽」ができること

ギター演奏、音楽テクノロジーを学び、在学中にVGOを結成しました。ギタリストとしての活動、音楽家としてオンラインゲームへの楽曲提供、ハーバード大学では作曲の教授のアシスタントとしてコンピュータでの譜面作成、マサチューセッツ工科大学ではゲームの開発さらに通訳・翻訳を行うなどマルチな才能を発揮しています。

「沖縄は外からの直接的な刺激が少ない。音楽は特に体感することが大切で、僕も若い頃にそれを痛感したので、少しでもその手助けができればいい」。沖縄の若手育成のために、パーカリーから世界トップクラスの教授陣を講師に招き、国際音楽ワークショップを企画。さらに沖縄で音楽の国際イベント開催やVGOの世界ツアーもやりたいと精力的です。



「PAX East2010」



6万人規模のゲームイベント「PAX East2010」でのVGOの演奏には、数千人の観客が殺到

「幅広い世界で成功することが沖縄のために。若い世代には、とにかく沖縄の外に出ろ！」と見たい。世界のあちこちを旅して見



2011年4月には世界的に有名な指揮者・小沢征爾氏が指揮をしたことで有名な「Boston Symphony Hall」でのVGO単独公演を大成功させた



「Boston Symphony Hall」ではギタリストとしても演奏した将太さん

聞や人脈を広げている将太さん。「世界にはいろんな人がいて多様な文化がある。異文化を理解し受け入れることで視野が広がる」とアドバイス。努力と覚悟を胸に、自分の信じた音楽の可能性や未来を切り拓いてきた将太さん。未知のものに立ち向かう勇氣や潔さには見習うところが多くありました。

独創的な発想が
人々の心を揺さぶるのね。

世界から
認められた
ポイント!



「VGOの活動は企画や発想が良かった。これまでになく、周りの人々が欲していたものを提供できたことが支持されている理由」と語る将太さん。「音楽は人生を変え、道を拓く道具のひとつ」と話し、ジャンルを超えて楽しんでいくと提言。アメリカ人の発想の斬新さ、行動に移す速さに影響を受け、興味の赴くまま自由闊達に活動している将太さんの姿に真の国際人を感じました。